

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和3年5月20日(2021.5.20)

【公表番号】特表2020-519095(P2020-519095A)
 【公表日】令和2年6月25日(2020.6.25)
 【年通号数】公開・登録公報2020-025
 【出願番号】特願2019-558735(P2019-558735)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 24/10 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 B 17/24 (2015.01)

H 0 4 B 17/309 (2015.01)

【F I】

H 0 4 W 24/10

H 0 4 W 72/04 1 3 1

H 0 4 B 17/24

H 0 4 B 17/309

【手続補正書】

【提出日】令和3年4月9日(2021.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信のための方法であって、

第1の送信時間間隔(TTI)長および前記第1のTTI長より短い第2のTTI長を利用する通信のための構成を確立するステップと、

前記第2のTTI長と関連付けられるチャネル状態情報(CSI)報告に対するトリガを特定するステップであって、前記CSI報告が報告TTIに関連付けられる、ステップと、

前記CSI報告のための基準リソースを特定するステップであって、前記基準リソースが、前記第2のTTI長を有するTTIを備え、前記第2のTTI長と関連付けられる報告構成に少なくとも一部基づいて特定され、前記報告構成が、前記基準リソースが前記報告TTIに先行するような前記第2のTTI長のTTIの数を備え、前記基準リソースが、前記CSI報告のための前記報告TTIに少なくとも一部基づいてさらに特定される、ステップと、

前記基準リソースに少なくとも一部基づいて前記CSI報告を生成するステップと、

前記報告TTIの間に、前記特定されたトリガに応答して、前記CSI報告を送信するステップとを備える、方法。

【請求項2】

前記トリガを特定する前記ステップが、前記第1のTTIの中の非定期的なCSI報告トリガを備える前記第1のTTI長と関連付けられるダウンリンク制御情報(DCI)メッセージを受信するステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

複数のインデックス付けされるエントリを備える非定期的なCSI報告トリガ構成を受信するステップをさらに備え、前記複数のインデックス付けされるエントリのうちの少なくとも1つが、前記第2のTTI長のためのCSI報告に対する前記トリガを示し、前記DCIメッセージが、前記複数のインデックス付けされたエントリのうちの1つに対するインデックス

を備える、請求項2に記載の方法。

【請求項 4】

前記トリガを特定する前記ステップが、

非定期的なCSI報告トリガを備える前記第2のTTI長と関連付けられるダウンリンク制御情報(DCI)メッセージを受信するステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

前記第2のTTI長のTTIの第1のセットが第1の数のシンボルを有し、前記第2のTTI長のTTIの第2のセットが第2の数のシンボルを有し、前記基準リソースに少なくとも一部基づいて前記CSI報告を生成するステップがさらに、

TTIの前記第1のセットおよびTTIの前記第2のセットのために前記第1の数のシンボルに少なくとも一部基づいて前記CSI報告を生成するステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

前記CSI報告を生成する前記ステップが、

前記基準リソースに基づいて前記第2のTTI長と関連付けられるチャネル品質インジケータ(CQI)を決定するステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

通信のための前記構成が、前記第1のTTI長より短く前記第2のTTI長と異なる第3のTTI長を利用し、前記CSI報告を生成する前記ステップが、

前記基準リソースに基づいて前記第3のTTI長と関連付けられる第2のCQIを決定するステップを備える、または、

前記基準リソースが前記第3のTTI長を有することを決定するステップと、前記基準リソースに先行する前記第2のTTI長を有するTTIへと前記基準リソースを合わせるステップとを備える、請求項6に記載の方法。

【請求項 8】

CSI処理能力をシグナリングするステップをさらに備え、前記CSI処理能力が、前記第1のTTI長のためのサポートされるCSI処理の第1の数と、前記第2のTTI長のためのサポートされるCSI処理の第2の数とを示す、請求項1に記載の方法。

【請求項 9】

報告されていないCSI要求の数がCSI処理能力閾値を超えることを決定するステップと、前記報告されていないCSI要求と関連付けられるトリガのタイミング、前記報告されていないCSI要求と関連付けられる報告TTIのタイミング、前記報告されていないCSI要求と関連付けられるTTIの長さ、前記報告されていないCSI要求と関連付けられる複数の構成されたセルのためのそれぞれのセルインデックス、前記報告されていないCSI要求と関連付けられるそれぞれのトラフィックタイプ、またはこれらの組合せに少なくとも一部基づいて、前記報告されていないCSI要求を優先順位付けるステップとをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項 10】

前記報告されていないCSI要求を優先順位付ける前記ステップが、

前記報告されていないCSI要求の第1のサブセットに対するCSI測定結果を更新し、前記報告されていないCSI要求の第2のサブセットに対するCSI測定結果の更新を抑制するステップを備える、請求項9に記載の方法。

【請求項 11】

前記第1のTTI長と関連付けられる物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)のリソース要素当たりエネルギー(EPRE)と第1の基準信号のEPREとの第1の比と、前記第2のTTI長と関連付けられるPDSCHのEPREと第2の基準信号のEPREとの第2の比とを特定するステップをさらに備え、前記CSI報告を生成する前記ステップが前記第2の比に少なくとも一部基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項 12】

前記第1のTTI長が第1のトラフィックタイプと関連付けられ、前記第2のTTI長が第2のト

ラフィックタイプと関連付けられ、前記第2のTTI長と関連付けられる前記CSI報告に対する前記トリガを特定する前記ステップが、前記第2のトラフィックタイプと関連付けられる非定期的なCSI報告トリガを受信するステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記第1のTTI長に対する非定期的なCSI報告が前記報告TTIのためにスケジューリングされることを決定するステップと、

前記第2のTTI長に対する前記CSI報告と同時に、前記報告TTIにおいて前記第1のTTI長に対する前記非定期的なCSI報告を送信するステップとをさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項 1 4】

ワイヤレス通信のための装置であって、

第1の送信時間間隔(TTI)長および前記第1のTTI長より短い第2のTTI長を介した通信のための構成を確立するための手段と、

前記第2のTTI長と関連付けられるチャネル状態情報(CSI)報告に対するトリガを特定するための手段であって、前記CSI報告が報告TTIに関連付けられる、手段と、

前記CSI報告のための基準リソースを特定するための手段であって、前記基準リソースが、前記第2のTTI長を有するTTIを備え、前記第2のTTI長と関連付けられる報告構成に少なくとも一部基づいて特定され、前記報告構成が、前記基準リソースが前記報告TTIに先行するような前記第2のTTI長のTTIの数を備え、前記基準リソースが、前記CSI報告のための前記報告TTIに少なくとも一部基づいてさらに特定される、手段と、

前記基準リソースに少なくとも一部基づいて前記CSI報告を生成するための手段と、

前記報告TTIの間に、前記特定されたトリガに応答して、前記CSI報告を送信するための手段とを備える、装置。

【請求項 1 5】

ワイヤレス通信のためのコードを記憶する非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コードが、プロセッサによって実行可能な命令を備え、前記命令が、実行時に請求項1~13のいずれか一項に記載の方法をコンピュータに実行させる、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。